

平成28年度使用中学校用教科用図書採択結果及び理由

山口県教育委員会

学 校 名	山口県立 高森みどり中学校
-------	---------------

採択した教科用図書及び理由

教科・種目名称	発行者名	理由
国 語	三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ○多種多様な言語活動が具体的に、系列化して示されている。 ○基礎的・基本的な学習内容の徹底のために、「学び方」や、各教材での「つきたい力」が明確に示されている。 ○生徒の読書への興味・関心に応じ、学習やテーマに関連した図書の紹介が充実している。
書 写	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○目的に応じた書写技能の習得のために、日常生活に生かせる教材が充実している。 ○古典の発展的な学習内容が多く取り入れられ、高等学校書道との関連が図られている。
社 会 (地理的分野)	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ○資料等を活用し多角的・多面的に考察する力の育成を目指した資料が充実している。 ○適切な課題を設定し追究する学習活動など、思考力・判断力・表現力等の育成を図るための工夫がされている。
社 会 (歴史的分野)	育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史上の人物や文化遺産についての記述が充実しており、本県教育がめざしている「郷土に誇りと愛着をもつ人材の育成」に適している。 ○写真、年表、地図、文献、統計資料等が豊富であり、様々な資料を活用し、歴史の大きな流れと伝統・文化の特色を捉えることができる。
社 会 (公民的分野)	育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> ○文化の交流と多様性について理解を深めるための記述が充実しており、本県教育がめざしている「グローバルな視点で社会に参画する人材の育成」に適している。 ○写真、新聞記事、統計資料等、豊富な資料が掲載され、思考力・判断力・表現力等の育成を図ることができる。
地 図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ○地図事象を多角的・多面的に考察することができるよう、資料の活用など具体的な手法について解説されている。
数 学	大日本図書	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎を確実なものにすると同時に、生徒の発展的な力を伸ばすなど、幅広い学習を行うことができる。 ○高校の内容を先行学習するため、高校との関連性について配慮されている。
理 科	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ○観察・実験の手順が、視覚的に分かりやすくまとめられ、注意事項なども丁寧に記述されている。 ○日常生活との関連を意識した写真や題材などが取り上げられ、学習を深化、発展できる。
音 楽 (一 般)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな音楽表現の実現に向けて技能の習得が図られるよう工夫されている。 ○幅広いジャンルから選曲され、音楽的な感受の能力が高められるような工夫がされている。
音 楽 (器 楽)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な楽器について取り上げられ、スキル練習や合奏におけるハーモニーの作り方を練習できる。 ○興味・関心を高めるため、詳しい説明や写真、イラストが多く配置されている。
美 術	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な作品例が掲載されている。 ○技法や用具の取扱いや、多様な表現技法を紹介している。
保健体育	大修館書店	<ul style="list-style-type: none"> ○学習に対し課題解決の意識をもたせるような工夫がなされている。 ○中高一貫教育の観点から、系統性のある指導を行うことができる。
技術・家庭 (技術分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的な技能が習得できるよう製作の過程が視覚的に捉えられ、分かりやすい内容となっている。 ○発展的な学習内容が充実している。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○視覚的な資料が分かりやすく掲載されている。 ○実験や科学的根拠の説明など発展的な内容が掲載されている。 ○郷土料理や行事食、浴衣の着方など、日本の伝統文化に関する資料等が充実している。
英 語	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ○実生活の場面で実際に使える日常会話を多く取り入れている。 ○学習到達目標をチェックし、自己評価できるような工夫がされるとともに、学習意欲を高めるような工夫がされている。 ○読み物教材や学習のまとめ等が多く取り上げられ、発展的な学習や既習事項の活用が可能である。